匝瑳市に確かな未来を！ 2026年 号外2

パワフル市政レポート NEO

膨れ上がる新病院建設費を市民からの「寄付」に頼る!?

計画破綻のツケを押し付ける市政の異常事態！



市政が異常事態です！

市民の暮らしを切り捨てておきながら、行政のハコモノ計画の穴埋めを市民の財布（善意）に頼る。このような無責任な市政を、私たちはいつまで許せばよいのでしょうか？

異常事態❶ 寄付金頼みの無謀なハコモノ計画

新病院の建設費は、当初の 70 億円から 110 億円規模へと大きく膨れ上がっています。そのような中、市は物価高騰などを理由に、新病院建設の費用に充てるための寄付金（1 口 1,000 円～）を市民から募り始めました。寄付額が 2 万円以上で「広報そうさ」に氏名が掲載され、10 万円以上で新病院ロビーの銘板に氏名が掲出されるとアピールしています。しかし、**市の責任と公費で賄えないような無謀な計画であれば、直ちに立ち止まって見直すのが当然の行政運営ではないでしょうか。**

新病院建設寄付金制度

新病院の建設費は、建設物価などの著しい高騰により、多額の費用を要する見込みです。市民病院では、建設後も安定して病院を運営していくために寄付を募っています。

寄付金額…1口1000円（複数口寄付可）

◆寄付者名の公表など

①寄付者名を市民病院ホームページにて掲載します。
②寄付金額が２万円以上の場合は広報そうさに、10万円以上の場合は新病院のロビーに設置する銘板に寄付者名を掲出します。
③病院建設に関する寄付は、寄付金控除の対象です。
※①②の寄付者名の掲載などは、すべて寄付者の同意がある場合に行います。寄付の方法については、市民病院ホームページをご覧いただくか、下記までお問い合わせください。

◀ホームページはこちらから

問市民病院☎72－1525

広報そうさ 2026.9 月号より

異常事態❷ 市民生活を切り捨てながら「寄付」を求める矛盾

市は深刻な財政難を理由に、**国民健康保険税の大幅値上げなど「76 もの市民事業」を相次いで廃止・縮小**し、市民に痛みを強いています。現在、市の貯金は最終的に 5.4 億円にまで激減する見通しです。資金ショートさえ危ぶまれる厳しい状況であるにもかかわらず、新たな借金（企業債約 1.9 億円）をしてまで新病院の土地取得を強行しました。**市民生活を切り捨てながら、ハコモノ建設のために寄付を求めるのは大きな矛盾です。**

削られた主な市民サービス・負担増

社会保障・家計への負担増（医療・年金・福祉）	【増税】国民健康保険料の大幅値上げ（令和８年４月～）／子ども医療費の助成削減／がん検診補助の縮小／難病患者への見舞金廃止
高齢者・交通・住まいの支援	タクシー補助券の支給枚数削減／住宅リフォーム補助金事業の廃止
地域経済・文化・イベントの休止	「よかっぺ祭り」補助金の休止／経済活性化事業の全額休止／商工会・シルバー人材センター補助の削減
公共施設・教育環境の切り捨て	「勤労青少年ホーム」の廃止・閉館／「アジサイ道路」の廃止／学校・保育所（吉田小・保育所）の統廃合

異常事態❸ 予算オーバー、見積点「０点」での見切り発車

現在の市民病院は、毎年多額の税金補填を受けてもなお約 28 億円もの累積赤字を抱えています。さらに新病院の施工業者決定の裏側では、業者の工事費見積金額（約 88 億円）が市の工事参考価格（77 億円）を大きく超過するという事態が起きていました。そのため、**プロポーザル審査での「見積価格点」は『0 点』であったことが発覚**しています。はじめから予算を大幅にオーバーしているにもかかわらず業者を決定し、足りない分を市民からの寄付で補おうとする姿勢は、**計画の破綻を自ら認めているようなものです。**



財源の裏付けがない見切り発車を今こそ止めなければなりません。

単独での新病院建設を見直し、近隣市町との「広域連携」による身の丈に合った計画への転換が急務です！

かりや進一 後援会事務所

〒 289-2148 匝瑳市飯倉台 11-20　TEL 0479-79-2001 FAX 0479-79-2006

■かりや進一後援会事務所　頒布責任者 宇井野 辰弘　後援会討議資料

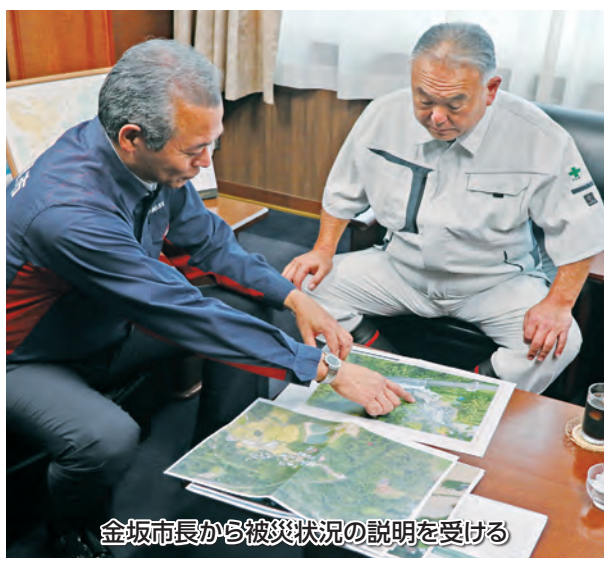
大網白里市の豪雨被災地を支援
今こそ問われる匝瑳市の命を守る責任

異常事態④ 対岸の火事ではない！ 災害はいつ訪れるかわからない

先日の千葉豪雨等により被害に遭われた皆様に、心よりお見舞い申し上げます。

甚大な被害を受けた大網白里市へ赴き、一日も早い復興への祈りと被災された方々に寄り添う思いと共に、義援金をお届けしてまいりました。金坂市長から被災状況を伺い、度重なった日常を突然奪われる悲劇と、「災害はいつ、どこで牙をむくかわからない」という恐ろしい現実を改めて痛感しています。


金坂昌典 大網白里市長に義援金を贈呈


金坂市長から被災状況の説明を受ける

異常事態⑤ 他市の悲劇から学び、匝瑳市の「備え」を見直すべき時

他市の被災を決して他人事にしてはなりません。**私たちの匝瑳市の防災への「備え」や「心構え」はどうでしょうか？**

現在、大きな問題となっている**「津波避難タワー」**。いざという時に市民の命を救うはずの防犯・防災インフラが、**わずか 10 年で使用不能のまま放置**されています。

再建には約 1.4 億円が見込まれています。そんな中、**市は今泉地区の住民へアンケートを実施するようです。タワーを「解体」または「補修」、「新築」どうするか判断を地元に委ねようとしています。**

これは財政難を理由に**「住民が解体を選んだ」という大義名分を作り、行政自らの再建義務と責任を放棄**する行為ではないでしょうか？





行政は常に「市民の安全・安心」を最優先にせよ！

いつ訪れるかわからない災害に対し、常に行政は市民の安全・安心を考え、万全の備えを構築していなければなりません。

財政難を理由に「命を守る責任」から逃げるような市政では、いざという時に市民を守ることなど到底不可能です！

私はこれからも現場に足を運び続け、有事に確実に機能する**「災害に強い匝瑳市」を必ず築き上げます！**

苅谷進一 プロフィール

議長として活動
- 議会をインターネットで公開。
- 議場に国旗・市旗の掲揚。
- 議会全会一致で東日本大震災のガレキを環境衛生組合で受入。

3.11 震災時海岸地域対応

本市財政を健全化に導く
- 財政健全化に向けた提案を、毎議会提言し実行を求めました。

議員報酬と議員定数の削減
- 議員定数・議員活性化等特別委員会。
- 委員長として議員定数を削減し 20 名にしました。

被災地 調査●慰問
福岡県朝倉市･大分県日田市･新潟県糸魚川市･岩手県岩泉町･熊本県益城町・熊本県八代市氷川町・茨城県常総市・福島原発（福島県郡山）･宮城県石巻市･新潟県小千谷市･千葉県内:匝瑳市令和元年台風被害・大網白里市千葉豪雨。石川県能登半島地震・豪雨災害。

経歴	昭和 41 年 8 月 2 日生（60 歳） 千葉県立多古高等学校 卒業（剣道部） 国士舘大学 政経学部 経済学科 卒業（剣道部） 証券会社 6 年間勤務 匝瑳市議会議員（四期）市町村合併期間を含む 八日市場市議会議員（二期）【平成 11 年初当選当時 32 歳】
履歴	匝瑳市議会議員第七代議長 議会運営委員会委員長（歴任） 議員定数・議会活性化等特別委員会 委員長（歴任） 東総地区広域市町村圏事務組合議会 議員監査 3 年（歴任） 総務常任委員長（歴任） 文教民生常任委員長（歴任） 八日市場市ほか三町環境衛生組合議会 議員（歴任） 全国若手市議会議員の会 会員 花と緑の区市町村議会議員連盟 会員 ローカル・マニフェスト推進地方議員連盟 会員 日本再建のため行革を推進する 700 人委員会 委員 東総地区広域市町村圏事務組合議会 副議長（歴任） 匝瑳市議会議員監査役（歴任） 千葉県後期高齢者医療広域連合 議員（歴任） 東総地区広域市町村圏事務組合議会 議員 幹を強くする千の葉の会　会員 アジア経営者連合会　会員 一般社団法人 国土強靭化研究所　会員
その他の役職	飯倉台区長／豊栄小学校PTA会長（平成21年度）／（社）八日市場青年会議所　2006年顧問／千葉県商工会青年部連合会　副会長・監事（歴任）／法人会青年部部員／匝瑳市立八日市場第二中学校PTA副会長／千葉県立多古高等学校同窓会　副会長／千葉県国士舘大学同窓会　匝瑳市支部長／匝瑳市国際交流協会監事／匝瑳市パークゴルフ協会 初代会長／会社役員
資格	高等学校・中学校　社会科教員免許／図書館司書士／全日本剣道連盟　剣道錬士六段／講道館　柔道初段／二級建築・土木施工管理技士 産業洗浄技能士

ホームページ　インスタ　X

かりや進一 後援会　〒 289-2148 匝瑳市飯倉台 11-20　TEL **0479-79-2001** FAX **0479-79-2006**

後援会討議資料